

(女性の活躍推進)
様式第1号(第8条関係)

【記入例】
**(イ) 令和7年3月31日を超える
長期の採用計画がある企業等**

申請日(提出日)を記入すること
令和 5 年 6 月 1 日

公益財団法人東京しごと財団理事長 殿

所在地、企業名、代表者の役職は、
登記簿謄本のとおりに記載すること

企業等の所在地 **東京都千代田区飯田橋三丁目10番3号**
※所在地、名称、役職、氏名は法人登記簿どおりに記載

企業等の名称 **株式会社〇〇〇**

代表者役職 **代表取締役**

代表者氏名欄は署名
(代表者自筆) のこと

代表者氏名 **東京 太郎**
※署名のこと

事業計画書兼支給申請書

女性の活躍推進助成金(以下「助成金」という。)について、事業計画を策定したので、助成金支給要綱第8条の規定に基づき、下記のとおり提出します。

- ・「採用活動計画期間」および「工事予定期間」に基づき策定してください。
- ・助成事業完了予定日は、最長で令和7年3月31日までとなります。
- ・事業完了予定日から1か月以内に実績報告書類の提出が必要になります。

1 助成事業実施予定期間(事業開始予定日～事業完了予定日)

令和 5 年 8 月 1 日 ～ 令和 6 年 6 月 30 日

※事業開始予定日は申請日より2か月以上先の日を目安に余裕をもって事業計画を策定すること。

2 企業等の概要

申請日時点の常時雇用する労働者(募集要項P5)に該当する人数を記載してください

業種	D 建設業		
主な事業内容	内装仕上工事		
常時雇用する労働者数	22 人	内訳: 男性 20 人	女性 2 人
	※詳細は、様式第1号別紙「事業所一覧」のとおり		
担当者連絡先※	役職・氏名	課長 飯田橋 一郎	
	所属(部課係名)	総務部	
	住所	〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋三丁目10番3号 飯田橋ビル3階	
	電話番号	03-1234-5678	
	メールアドレス	〇〇〇	@

※必ず連絡がとれる申請企業の担当者連絡先を記載すること

3 事業計画

(1) 助成対象(工事を行う事業所)の所在地

事業所所在地	東京都千代田区飯田橋三丁目10番3号 飯田橋ビル	事業所の 使用階数	1階から3階	工事を 行う階	1階と2階
不動産登記簿謄本記載 の所在地(地番)	東京都千代田区飯田橋三丁目10番1				
所有形態	<input type="checkbox"/> 自社物件				
	<input checked="" type="checkbox"/> 賃貸物件	<input checked="" type="checkbox"/> 貸主に、改修の承諾を得ている（「改修承諾書」のとおり）			

※申請企業の代表者又は代表者の三親等内の親族が所有する不動産等に係る工事費、物品の設置費等は助成対象になりません

該当する項目に☑をつけてください

(2) 現状と期待する効果

現状	職場環境整備後に期待する効果
<ul style="list-style-type: none"> 当社はリフォーム工事を主とした内装工事を営んでいる。お客様には、女性の担当者を希望する案件も増えており、ニーズに応えたいが現状技術職は男性のみで、営業職は女性1人しかいない。 女性技術職および営業職の採用を考えているが、トイレは男女兼用と男性用のみであり、女性専用の更衣室もない。女性の職場環境が整備されておらず採用にも積極的になれない現状である。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性社員募集の際のPR 女性が働きやすい職場環境の提供 女性社員の定着率の向上

(3) 助成事業の取り組み内容

① 女性の新規採用計画について(ア又はイのいずれかを選択)

ア 令和7年3月31日までの採用計画

※助成事業実施予定期間内かつ3か月以上の期間で設定ください

女性の 新規 採用 計画	採用活動予定期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
	採用予定人数	計 人 ※「募集予定概要」のとおり	
	雇用管理区分ごとの 採用予定人数		
	上記の雇用管理区分ごとの女性の割合	具体的な取組	
	<input type="checkbox"/> 申請日時点で、組織図のとおり雇用管理区分ごとの女性の割合は4割未満である		

イ 令和7年3月31日を超える長期の採用計画

計画期間と取組内容欄は、「一般事業主行動計画」に基づき記入してください

女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画」を都道府県労働局に提出済である

上記の「一般事業主行動計画」は女性の新規採用計画を含む計画である

労働局
届出日 令和 5 年 4 月 3 日

女性の 新規 採用 計画	計画期間	令和 5 年 4 月 3 日 ~ 令和 8 年 3 月 31 日	
	取組内容(数値目標)	正社員に占める女性労働者の割合を30%以上にする	
	数値目標に向けた採用予定人数	計 4 人	数値目標を具体的に記載してください
	雇用管理区分ごとの 採用予定人数	①営業職の正社員 女性2人採用予定 ②技術職の正社員 女性2人採用予定	
	上記の雇用管理区分ごとの女性の割合	具体的な取組	
現状: 正社員16人(男性14、女性2)→12.5% ①営業職の正社員4人(男性3 女性1)→25% ②技術職の正社員10人(男性10 女性0)→0% 目標: 正社員20人(男性14、女性6(採用4人含))→30%		<ul style="list-style-type: none"> 職場環境の整備(トイレ、洗面所、更衣室、ロッカーの設置、休憩室、シャワー室、洗濯機の設置) 女性が働きやすい就業規則への見直し 年に1~2人採用し、3年間で4人採用を目指す ※別添 女性活躍推進に係る行動計画 参照 	
<input checked="" type="checkbox"/> 申請日時点で、組織図のとおり雇用管理区分ごとの女性の割合は4割未満である			

② 工事について

※助成事業実施予定期間内で設定してください(ただし、支給決定日以後の事業実施となります)。

工事予定期間	令和 5 年 8 月 1 日 ~ 令和 5 年 12 月 31 日
工事計画	トイレ、洗面所、更衣室、ロッカーの設置、休憩室、シャワー室、洗濯機の設置 (トイレは1階、それ以外は2階に整備する)

助成対象の女性専用設備	申請する	現状 (工事を行う事業所の設備状況)	工事の内容(新設・改修)	
トイレ	<input checked="" type="checkbox"/>	1階 男女兼用トイレ(1) 男性トイレ(1) 2階 トイレ無し 3階 男性トイレ(1)	区分	改修 1階男女兼用トイレ→女性専用トイレ
			内容	男性は現状のトイレを使用
			トイレ個室の数	1 室
洗面所	<input checked="" type="checkbox"/>	1階 男女兼用洗面所(1) 男性用洗面所(1) 3階 男性用洗面所(1)	区分	改修 1階男女兼用洗面所→女性専用洗面所
			内容	女性洗面所入口にはドアをつけ、その中に女性専用のトイレを設置する。男性は現状の洗面所を使用
			洗面ボウルの数	1 個
更衣室	<input checked="" type="checkbox"/>	3階 男性更衣室 女性更衣室 無し	区分	新設 2階物置場所→女性更衣室
			内容	男性は現状の更衣室を使用
ロッカーの設置 ※原則、女性更衣室に設置すること	<input checked="" type="checkbox"/>	3階 男性更衣室にロッカー設置 女性専用ロッカー設置なし	設置場所	2階に新設の女性更衣室内
			ロッカーの数	5連5人用ロッカー1台(新規採用分4人)
			内容	既存社員分も購入、1人分は申請外 男性は現状のロッカーを使用
休憩室	<input checked="" type="checkbox"/>	3階 男女兼用休憩室 女性専用休憩室 無し	区分	新設 2階物置場所→女性専用休憩室
			内容	男性は現状の休憩室を使用
シャワー室 (業務上著しく汚れる等の 必要性がある場合に限り)	<input checked="" type="checkbox"/>	男女ともになし	区分	新設 2階物置場所→女性シャワー室(1室)
			内容	作業現場は汚れるためシャワーを要する 同時に1階に男性シャワー室も整備(申請外)
洗濯機の設置 (業務上著しく汚れる等の 必要性がある場合に限り) ※女性専用施設内に 設置すること	<input checked="" type="checkbox"/>	1階 男女兼用洗濯機(1台) 女性専用洗濯機 無し	設置場所	女性専用シャワー室(脱衣室)内
			内容	男女兼用は男性用とし、女性専用を設置する
仮眠室 (就業規則等で仮眠の 定めがある場合に限り)	<input type="checkbox"/>		区分	
			内容	
			<input type="checkbox"/> 就業規則に仮眠についての定めがある	
ベビールーム (子供連れで出勤した際の 授乳・おむつ替えの 専用スペース)	<input type="checkbox"/>		区分	
			内容	
工事現場に設置する 仮設トイレ ※マンション等の建設場所に 設置する仮設トイレ	<input type="checkbox"/>		内容	
			仮設トイレの数	基

※女性の新規採用に伴う職場環境整備であるため、女性の新規採用計画がない場合や既存の女性社員のための職場環境整備は助成対象になりません。

※原則として申請は「現状において申請工事予定である女性専用設備がない」場合に限りです。

※既存の女性専用設備の老朽化による改修工事は助成対象になりません(女性専用の和式トイレを女性専用の洋式トイレに改修する場合は除く)。

※各女性専用設備の助成対象となる数は原則1箇所です。ただし、トイレ個室、洗面ボウル、ロッカー、シャワー、仮設トイレの設置数は、新規採用計画数を上限とします。

性別に関わらず 使用できるトイレ (1個に限る)	<input type="checkbox"/>		区分	
			内容	

※性別に関わらず使用できるトイレの単体での申請はできません。女性専用設備とあわせて整備する場合に限りです。なお、助成対象となる性別に関わらず使用できるトイレは個室1つ(洋式トイレ便器1基)です。

4 経費内訳書

既存施設の撤去費用は助成対象外となります
(募集要項16～17頁)

No.	科目	内容	数量 (単位)	単価 (税抜き)	助成対象経費 (税抜き)	総事業費 (税込み)
①	工事請負費	既存施設の撤去費用	一式	58,000	0	63,800
②	工事請負費	電気工事	一式	200,000	200,000	220,000
③	工事請負費	建具工事	一式	300,000	300,000	330,000
④	工事請負費	給排水設備工事	一式	340,000	340,000	374,000
⑤	工事請負費	設備機器工事	一式	960,000	960,000	1,056,000
⑥	消耗品費	ロッカー(5人分) ※採用予定4人分助成対象	一式	82,900	66,320	91,190
⑦	消耗品費	休憩室用のテーブル	一式	108,000	0	118,800
⑧		ロッカーは採用予定人数分のみ助成対象となります。 82,900円÷5人分=16,580×4人分=66,320円				
⑨						
⑩						
⑪						
⑫						
合計				①	1,866,320	2,253,790

女性の活躍推進

ロッカーは採用予定人数分のみ助成対象となります。
82,900円÷5人分=16,580×4人分=66,320円

消耗品費：税込単価10万円以上のため助成対象外となります。
助成対象経費は「0円」。
総事業費は工事にかかる経費（税込）を記載してください。

見積書は、一式ではなく詳細な内訳が必要です。
(募集要項24頁 見積書取得における注意事項)参照

※記載欄が不足する場合は、適宜行を追加すること。

※助成事業に要する総事業費は、助成事業の実施に係る全ての経費を積算のうえ記入すること(消費税を含む)。

※経費は、助成事業以外の経費と区分でき、管理できるもので、実績報告時に契約書や請求書、振込を証する書類等により支払いが確認できるものを対象とする。

5 助成金額計算書

女性の活躍 推進	①助成対象経費	助成率	②助成金支給申請額(上限額500万円) ②=①×助成率
	1,866,320 円	2/3	1,244,000円

※②欄は、千円未満切り捨てとすること。

(女性の活躍推進)

様式第1号(第8条関係)別紙

事業所一覧

● 都内事業所

事業所の名称	所在地	常時雇用する労働者数	内訳	
			男性	女性
本社	千代田区飯田橋3-10-3 飯田橋ビル1階・2階・3階	22	20	2
計	①	22	20	2

● 都外事業所

事業所の名称	所在地	常時雇用する労働者数	内訳	
			男性	女性
計	②	0	0	0

常時雇用する労働者数の合計(都内事業所+都外事業所)は、
事業計画書兼支給申請書(様式第1号)に記載の
「常時雇用する労働者数」と一致させてください

常時雇用する労働者数合計(①+②)	22
-------------------	----

【記入上の注意】

- ① 都内事業所は、雇用保険適用事業所に限らず、常時雇用する労働者が勤務するすべての事業所の名称・所在地を記載すること。
- ② 登記上の本社は、必ず記載すること。
- ③ 記載欄が不足する場合は、適宜行を追加すること。
- ④ 事業所数が多い場合は任意書式で別紙作成提出可。別紙の場合は様式自由。